

[前画面へ戻る](#)

科目名	民法
科目名(英訳)	Civil Law
科目ナンバー	BS236F01
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	久米 一世
単位数	2
開講学年	1年
開講セメスター	秋期後半
対象学科 選択・必修	必修: 選択: BS
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	現代日本社会における私法領域の包括的理解を深めることを目的とし、基礎的な事項と理論をおさえつつ、近年の社会・経済環境の変化と法の関係性について学ぶ。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ○ ②: ◎
身につく基礎力 / 身につく汎用力	課題設定力 クリティカル思考力 / 豊かな教養 専門的知識・技能 思考力

授業の主旨 (概要)	本講義では、まず民法を学ぶ上で重要となる基礎的な法の意義と役割について整理した後に、近年の民法(債権関係)改正の動向を踏まえつつ、経済環境の変化と法の関係性について具体的な事例を挙げながら解説を行う。	
具体的 達成目標	全体を通じた到達目標は、権利と義務、物権と債権、契約と意思表示、紛争の予防と解決等の基礎的な事項と理論について包括的に理解できるようになる。さらに私人間取引に限らず、近年特に社会的関心が高まっている企業と法の関わりに関しても、法令遵守、株式会社の機関とその責任および消費者保護等について、民法をはじめとした関連法規を参照しつつ言及することができる。	
	1	【内容】 第一回 ガイダンス: 市民社会の法としての民法
		【授業外学習】 毎回の講義で教科書の該当箇所を指示しますので、予復習の習慣をつけてください。
	2	【内容】 第二回 民法の基本原則
		【授業外学習】 民法の基本原則について該当箇所を読むこと。
	3	【内容】 第三回 契約の主体
		【授業外学習】 契約の主体について該当箇所を読むこと。
	4	【内容】 第四回 法人
		【授業外学習】 法人について該当箇所を読むこと。
	5	【内容】 第五回 所有権とは何か(1)概説
		【授業外学習】 所有権とは何か(1)について該当箇所を読むこと。
	6	【内容】 第六回 所有権とは何か(2)物権の一般的効力
		【授業外学習】 所有権とは何か(2)について該当箇所を読むこと。
		【内容】 第七回 所有権とは何か(3)物権変動

④ 授業計画	7	【授業外学習】	所有権とは何か(3)について該当箇所を読むこと。			
	8	【内容】	第八回 不法行為(1)概説			
		【授業外学習】	不法行為(1)について該当箇所を読むこと。			
	9	【内容】	第九回 不法行為(2)特殊の不法行為			
		【授業外学習】	不法行為(2)について該当箇所を読むこと。			
	10	【内容】	第十回 債権の担保(1)人的保証			
		【授業外学習】	債権の担保(1)について該当箇所を読むこと。			
	11	【内容】	第十一回 債権の担保(2)物的担保			
		【授業外学習】	債権の担保(2)について該当箇所を読むこと。			
	12	【内容】	第十二回 民事裁判			
		【授業外学習】	民事裁判について該当箇所を読むこと。			
	13	【内容】	第十三回 家族法			
		【授業外学習】	家族法について該当箇所を読むこと。			
	14	【内容】	第十四回 相続法			
		【授業外学習】	相続法について該当箇所を読むこと。			
15	【内容】	第十五回 全体のまとめ				
	【授業外学習】	教科書やこれまで配布したレジュメを見直しておくこと。				
④ 授業方法	講義形式で行います。課題(レポート、試験等)については、講義内でコメントするかもしくはCourse Power!にコメントを掲示します。					
④ 成績の 評価方法	試験と平常点の合算です。なお、試験は全ての範囲から出題します。					
④ 成績の 評価基準	試験5割、平常点5割です。					
④ 教科書	No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN
	1.	『フレッシュャーズのための民法入門[第2版]』	今尾真他	成文堂	2600	978-4-7923-2761-3
④ 参考文献						
④ 備考						
④ 関連 ホーム ページ						
④ メール アドレス	久米 一世 kume@fsc.chubu.ac.jp					
④ オフィス アワー						

[前画面へ戻る](#)